



令和7年度「各地区取り組み発表会」が開催される

2月15日（日）、「ア・ミュールホール」において、令和7年度小規模多機能自治「各地区取り組み発表会」が開催されました。今回は、南山見地域づくり協議会（井波）、山野地域づくり協議会（井波）、広瀬館地域づくり協議会、太美山地域づくり協議会、井口地域づくり協議会（井口）と西太美地域づくり協議会と南砺市社会福祉協議会が発表しました。

広瀬館地域づくり協議会は、「懐かしの昭和30～40年代広瀬館の8ミリフィルムをデジタル化」を上田伸一事務局長が発表しました。その頃の様子を知る貴重な地区の文化遺産としてデジタル化保存にして残そうということからこの取り組みを進めたことを説明しました。

この取り組みは郷土の動画を記録に残すことで写真とは違った当時の生活文化記録を未来に残す、意義のあった取り組みであったかと思えます。ご家庭に配布してあるDVDを時折見てください、広瀬館の昭和の文化として伝えていただければと思います。

発表の合間のアトラクションでは、森川友加里氏（井波地域づくり協議会・地域おこし協力隊【写真下】）がマヒル氏（南砺市在住シンガーソングライター）の伴奏で、

美しい歌声で『昭和歌謡』の3曲を歌唱され、会場を昭和の世界に誘われました。

発表会に参加した皆さんは、各地区の事例を聴いて、自分たちの地区に取り入れる事が出来ればと熱心に聴きっていました。



スクリーンに映し出された発表の映像



早期の整備を要望

—主要地方道湯涌福光線整備促進期成同盟会が要望書を提出—



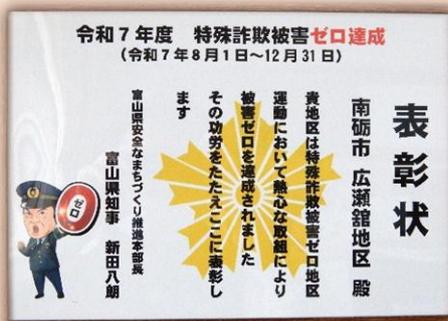
2月4日(水)、主要地方道湯涌福光線整備促進期成同盟会(富山県会長上坂甚誠、石川県会長宇野博)は、富山県庁を訪問し、新田知事及び金谷土木部長に整備促進についての要望書を提出しました。この日参加したのは富山県側7人、石川県側3人で、武田県議会議長と安達県議も参加しました。

上坂会長から、要望書の趣旨について説明。特に今後プレイヤーパークのオープンやデータセンターの誘致などが想定され、一層この道

路の整備が必要となる旨を説明しました。県土木からは、「費用対効果の面でまだ届かないところがあるが、引き続き石川県と交流を深めることが大切」との回答がありました。また、富山県知事からは、「昨年費用対効果について調査した結果、まだまだの結果であった。しかし、プレイヤーの事業者からは、集客見込数が当初より大幅に多い見込みが出されたので、再度、検証していきたい」との回答がありました。

私からは、土木部長に「広瀬館地内では道路が狭隘で、カーブもあることから事故が発生している。今後車の通行が著しく増加することが想定されることから、拡幅に向けて、一層、配慮願いたい」旨要望しました。 《文責 才田 清志》

地域で防ごう特殊詐欺被害



2月18日(水)、令和7年度特殊詐欺被害ゼロ地区運動の表彰式がアイザック小杉文化ホールラポール「まどかホール」にて開催されました。式典では被害ゼロ達成地区160地区の表彰が行われ、広瀬館地区は3年連続で特殊被害ゼロを達成し受賞されました。

また、警察庁特別防犯支援官に就任した人気グループ「EXILE」のATSUSHIさんの防犯トークでは、国際電話を利用しない人

は着信をブロックするサービスを利用して、地域で手を取り合って国際電話に出ないように広めてほしいと呼びかけました。そして、「国際電話着信ブロック推進地区」の委嘱状の交付が行われました。

これからも詐欺被害ゼロ地区であるために、地域で特殊被害にあわないために十分気をつけましょう。



あおぞら保育園統合説明会開催される



1月29日(木)、福光南部あおぞら保育園で、統合に関する地域説明会が行われました。はじめに南砺市こども課から資料に基づいて「統合に関する検討状況と今後の方向性」「統合によるメリット、デメリット」について説明がありました。続いて南砺市保育園審議会の木下委員から統合の必要性についての説明では、多人数保育の必要性について「多くの人数による遊びで、体力づくり、社会性や人格の形成、コミュニケーション力が育まれる」とのお話がありました。

南部あおぞら保育園は、小学校の統合に合わせて、福光どんぐり保育園と東部かがやき保育園に統合する方向が示されました。

この後、保護者や地域の皆さんとの質疑応答が行われ、「仲良しの子どもたちを同じクラスにする」「希望の保育園に行けるようにする」などの回答がありました。

統合の時期について保護者からは、令和10年4月の小中学校の統合前のほうが良いとの意見が多く聞かれました。また、今回の説明会の意見をもとに2月20日に第2回の審議会が開催されます。



災害時に出来ることは何か!

2月8日(日)、とやま呉西圏域連携中枢都市圏連携事業防災講演会が、ふくおか総合文化センターUホールとオンライン会場の南砺市役所別館3階大ホールなど、3会場で開催されました。

当地区の防災士6名は、防災意識の向上のため、各会場で講演会に参加しました。

災害はいつ起こるか予測が出来ません。いざという時は、どのように対処できるかを、この講習会を通じて学べる良い機会でした。



家族の健康のために!

2月19日(木)、広瀬館交流センターにおいて、「広瀬館食生活推進協議会」の皆さん(8名)が、伝達講習を行いました。

会員の皆さんは、レシピを参考に和気あいあいとスピーディーに調理を進め、出来上がった献立について話しながら、試食しました。

この献立メニューは交流センターまで。



地域にもっと女性の意見を反映させよう!



2月5日(木)、南砺市地域包括ケアセンター多目的ホールにおいて、講師の百瀬詩緒子氏をお迎えして「地域づくり協議会への女性の役員の登用」をテーマに円卓会議が開催されました。

開会の挨拶の後、各協議会から約60名が参加してグループに分かれての意見交換が行われ、グループ代表者が発表しました。

事例発表では、現在女性役員登用の地区から、役員になって感じたことなど話されました。



登校時の明るいあいさつが評価される



2月21日(土)、福光福祉会館で「令和7年度福光地域善行表彰式」が行われ、福光南部小学校が団体で表彰されました。常本結心(ゆいご)君(小坂)が、代表で賞状を受領しました。この表彰式は、昭和40年から続いているもので、南部小学校は、毎日学校の玄関先に立ち、あいさつ運動を行ったことにより登校した児童が自ら挨拶を明るく交わすようになったことが評価されました。おめでとうございます。



一仏事のお話し



2月12日(木)、小坂・正等寺住職の常本哲生氏に、お内仏(仏壇)の仏具の説明や、浄土真宗の「お東」と「お西」の違い、「祠堂経」や「おかみそり」についてお話ししてもらいました。

今回は、「ひだまりの会」の皆さんに「三色のぼた餅」と「味噌汁」が振る舞われ、参加された皆さんは、「大変美味しい」と喜んでおられました。「ひだまりの会」の皆さんには朝早くから準備いただき大変ありがとうございました。

一次回「みんなのサロン」からのお知らせ

- ・日 時：3月11日(水)9:30~11:00
- ・場 所：広瀬館交流センター 参加は自由です！
- ・内 容：踊り鑑賞&手遊び
- ・踊り手：鳳泉会の皆さん



3月の青パト巡回

- ・実 施 日 3月27日(金)
- ・実 施 時 間 午後6時~午後7時の約1時間(時間は任意です)
- ・今月の巡回者 上田 伸一さん、常本 啓文さんよろしくお願ひします。



3月の予定



日	曜	行 事	時 間	場 所
3	火	図書入れ替え	午前中	交流センター
5	木	JA 女性部役員会	19:30~21:00	交流センター
10	火	ふれあいクラブ	13:30~15:00	交流センター
11	水	みんなのサロン	9:30~11:00	交流センター
15	日	防災訓練	9:00~12:00	交流センター
20	金	福寿大学・老人クラブ総会	13:30~	交流センター
21	土	健康マージャン	13:30~17:00	交流センター
24	火	ふれあいクラブ	13:30~15:00	交流センター
25	水	福光あおぞら保育園父母会	11:00~16:00	交流センター
27	金	青パト巡回日	夕刻	地区一円

編集後記 4年に1度の冬季オリンピックがミラノ・コルティナ(イタリア)で開催され、日本勢の活躍が連日報道されました。南砺市関係からも2人の選手が出場し、日本は冬季大会最多24個のメダルを獲得しました。特にスノーボード勢の活躍がめざましく関心を集め、また、フィギュアスケートの“りくりゅう”ペアの演技に感動した方も多かったのではないのでしょうか。今大会多くの選手のみなさんは感謝の言葉を口にされていましたが、私たちは感動をありがとうの拍手を送りたいです。



広瀬館の世帯数・人口 1月末

区分	世帯数	人 口		
		男	女	計
祖谷	43	68	72	140
小坂	99	146	146	292
館	45	64	72	136
計	187	278	290	568